

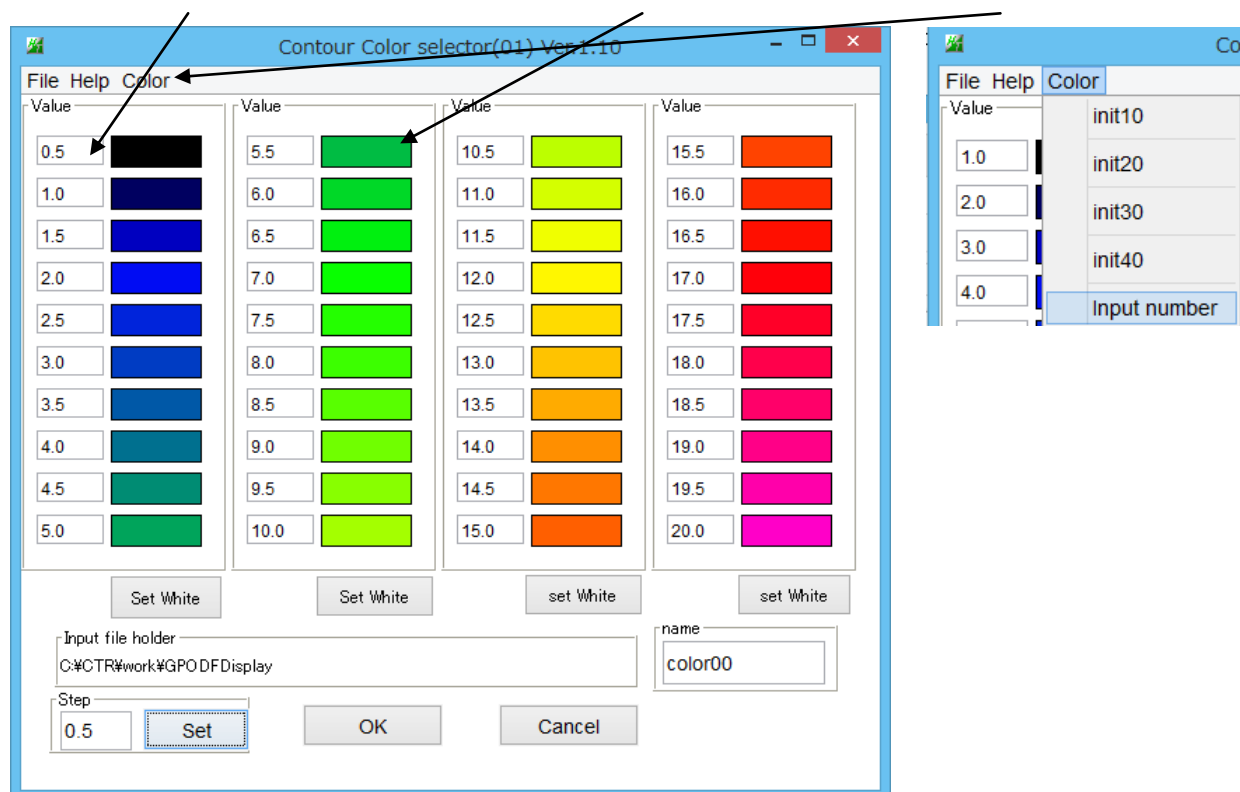
## 極点図、逆極点図、ODF図の等高線間隔

等高線の非等間隔と等高線色変更を等間隔等高線で実現  
密度の手入力変更も可能に致しました。

等高線密度手入力変更が可能

等高線色変更が可能

等高線本数指定



2017年10月28日

*HelperTex Office*

CTRソフトウェアの等高線は等間隔を前提に作成されている。  
今回、密度の手入力、特定等高線の非表示を可能に致しました。

対象ソフトウェア

極点図

PoleFigureContourDisplay(1.10以降)  
PoleFigureContourDisplayTXT2 (1.01以降)  
(GPPoleDisplayの表示部)

逆極点図

InverseCubicContourDisplay(1.10以降)  
InverseContourDisplay (1.20以降)  
(GPInverseDisplayの表示部)

ODF図

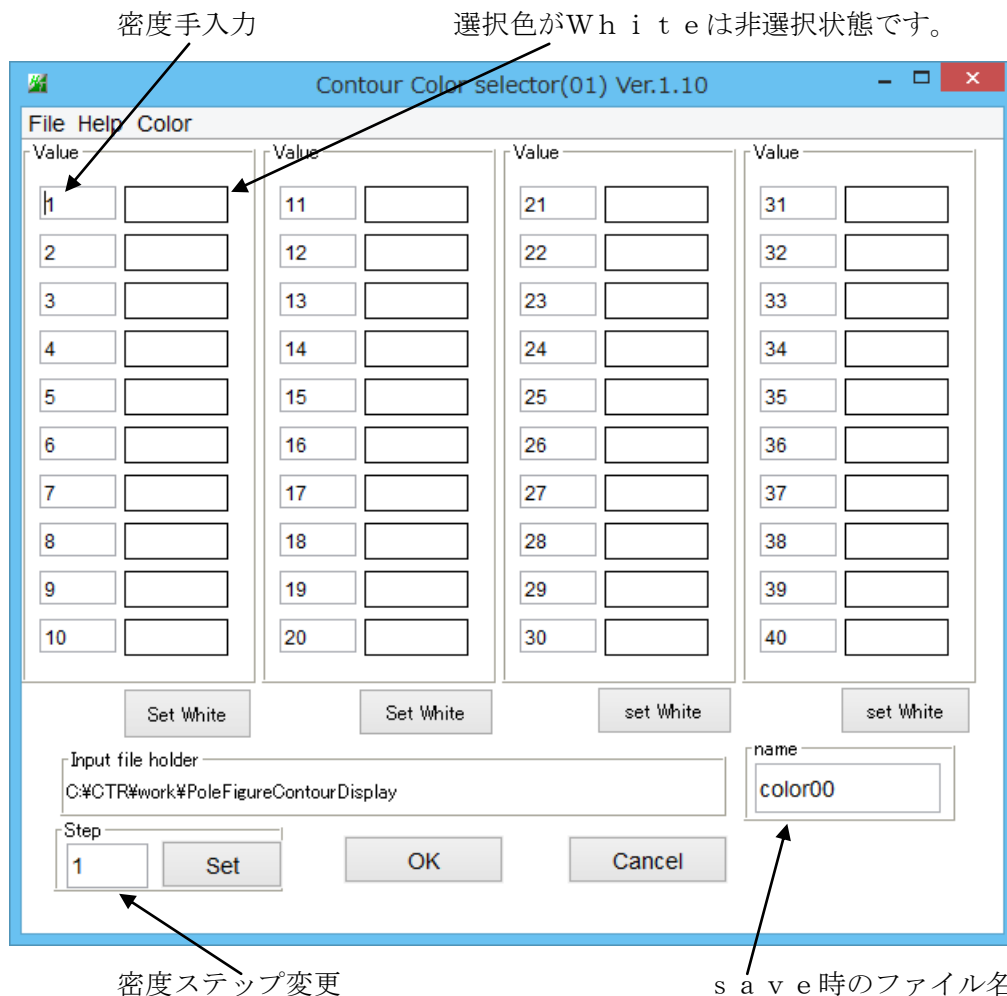
GPODFDisplay(1.36以降)

等高線色更と特性等高線レベル表示変更

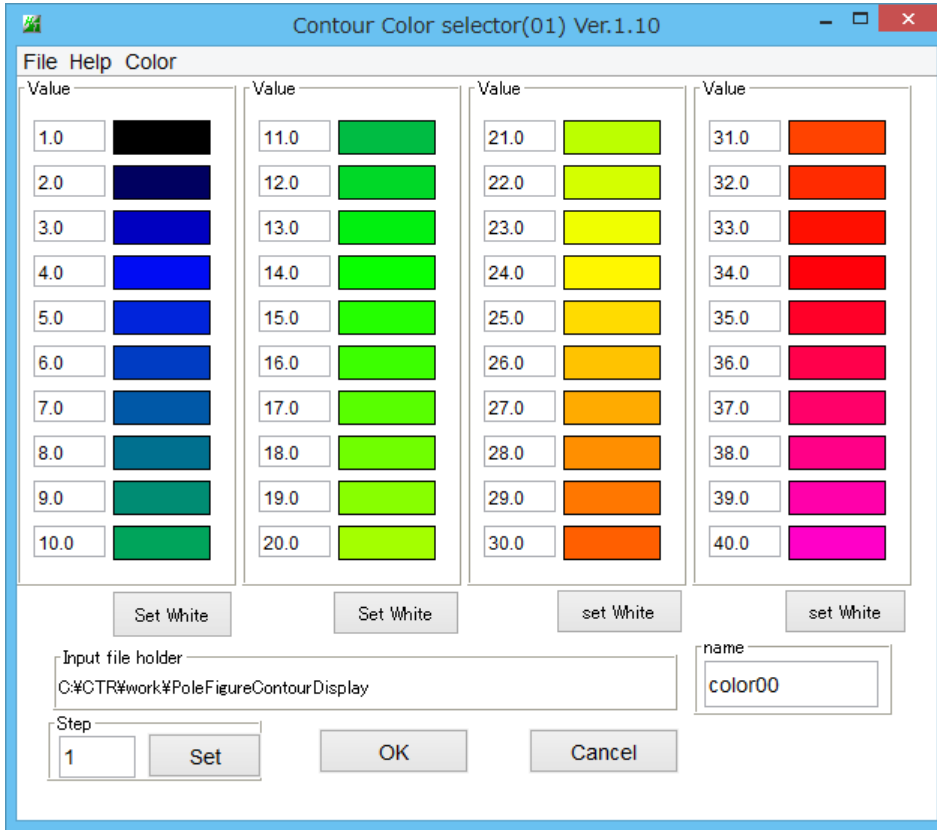
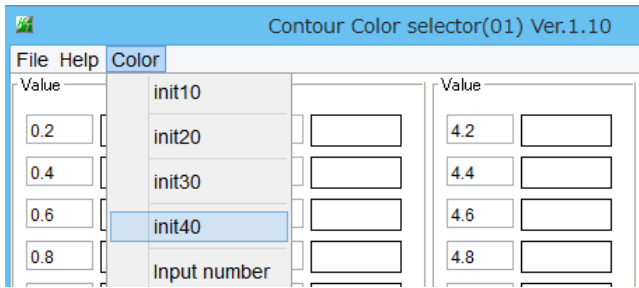
myColorChooser (密度手入力出来ない)  
myColorChooser01 (密度手入力対応)

Color 選択部分

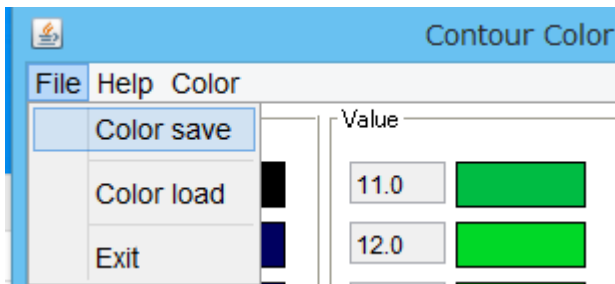
各種ソフトウェアの密度変更と色選択



Color 選択色の初期化

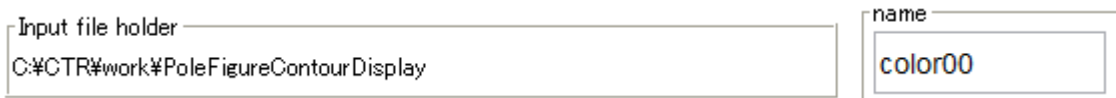


選択色の save と load



ファイル名を入力して save する。

ホルダ変更は出来ません。



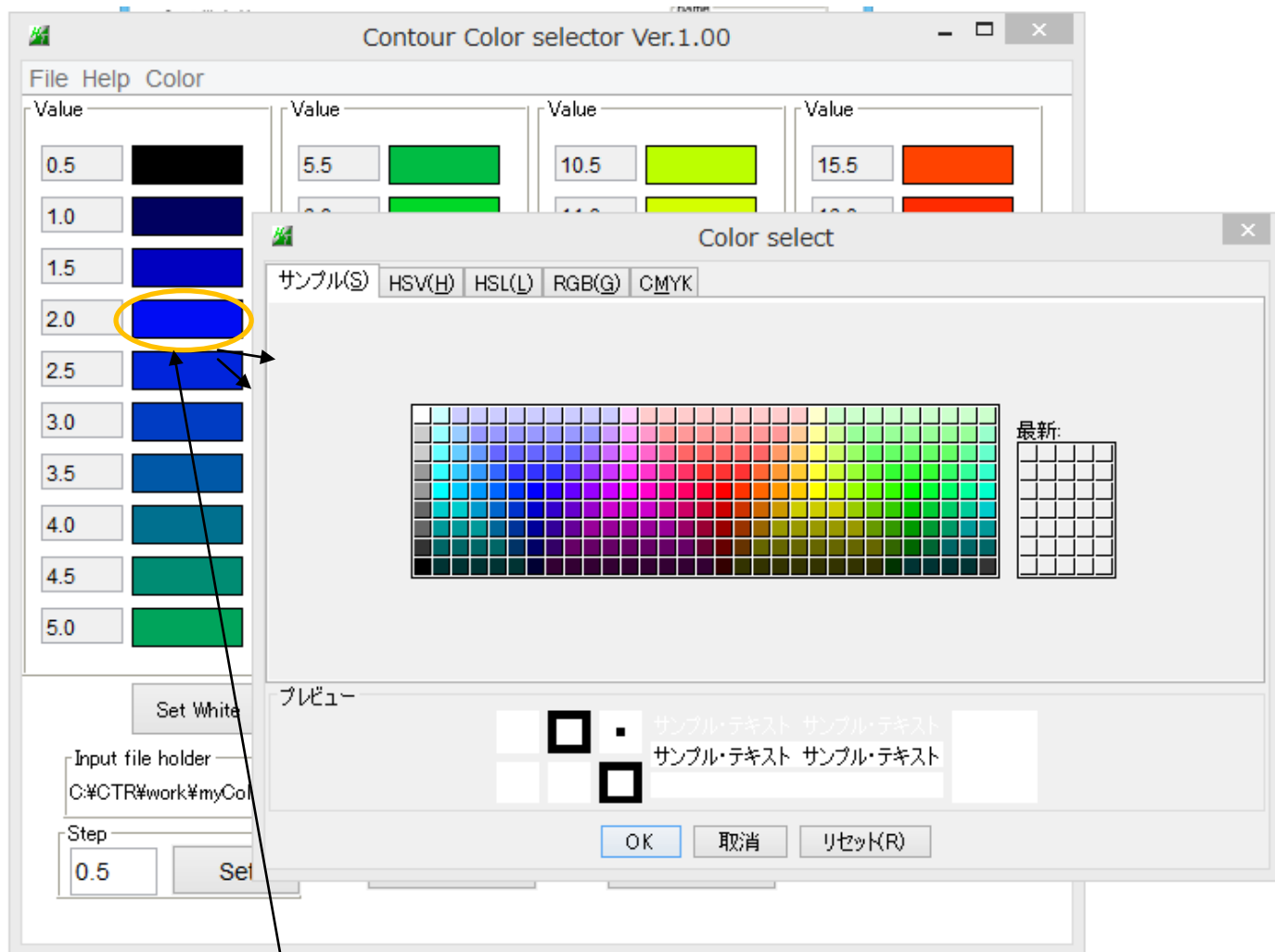
load は決められたホルダから color ファイルを load する。

等高線間隔の変更



間隔を入力し Set する。

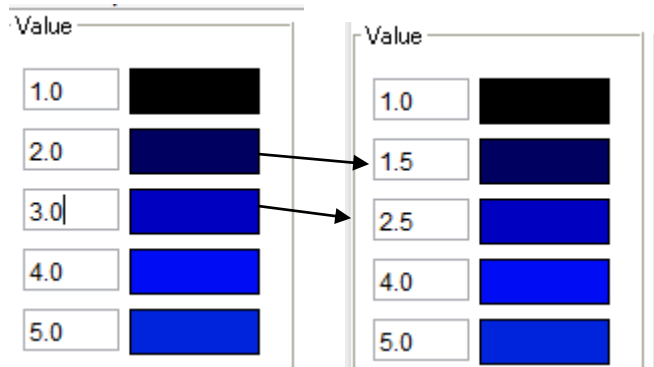
## 色の変更



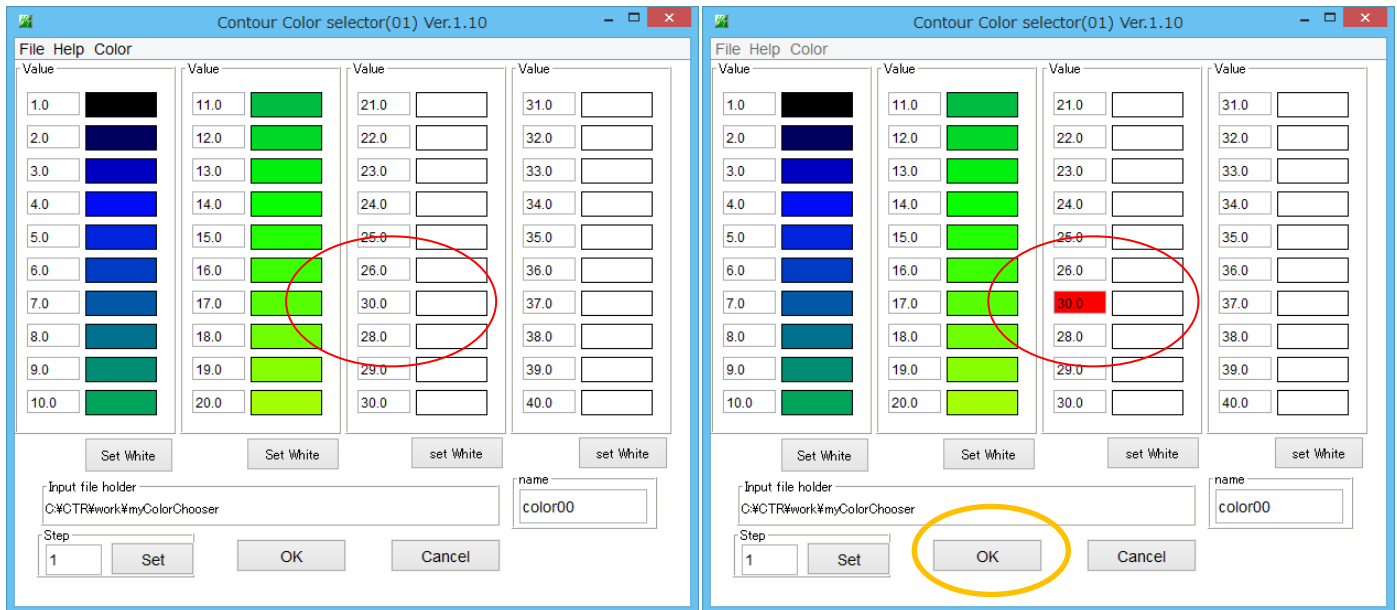
変更を行う色を選択し、Color select で色を選択、無選択（White）で等高線が非表示になります。

等高線間隔を狭く指定して、等高線を非表示にする事で非等間隔等高線を実現しています。

密度変更 (手入力 0.1ステップ)



密度手入力の場合、密度が昇順でない場合、E r r o r になります。



27を30に変えてOKでは、バックグラウンドを赤く変えてE r r o r を表示します。  
手入力の場合、注意が必要になります。

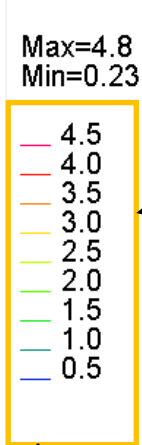
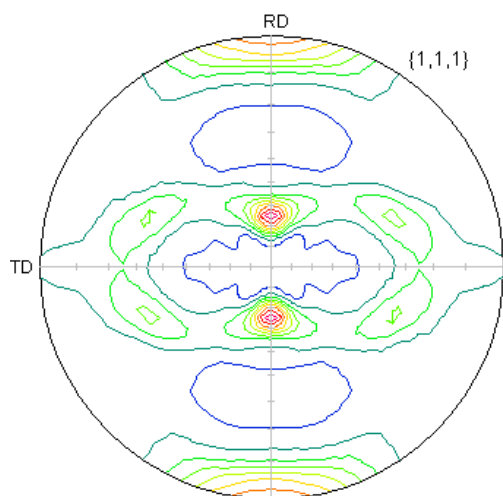
# 極点図の非等間隔等高線 ( Pole Figure Contour Display )

T X T 2 ファイルを読み込み等高線表を表示します。

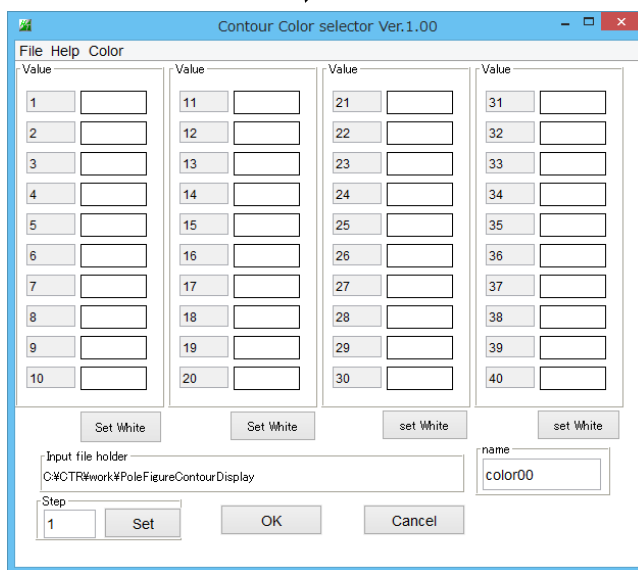
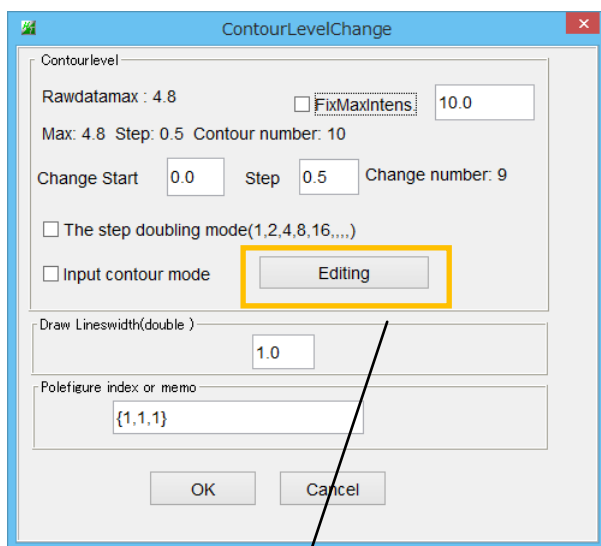
T X T 2 ファイル

ODF Pole Figure 1. 5 ( 2. 0 ) 処理結果

各種ODFの再計算極点図をMake Pole FileでT X T 2 ファイル変換

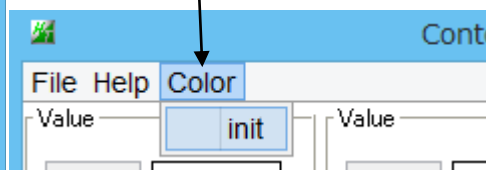


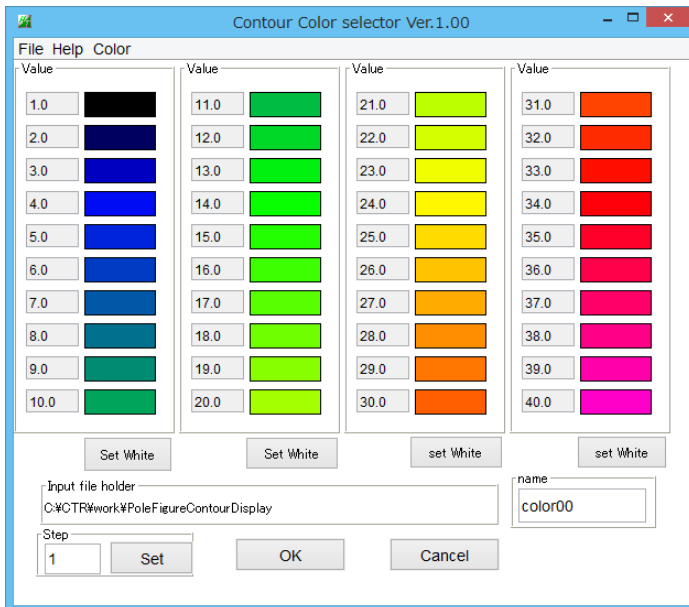
この枠内をマウスクリック



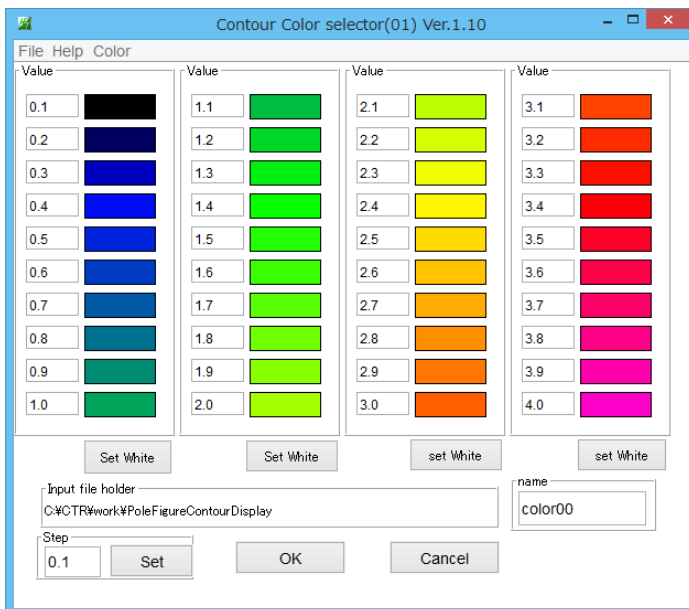
最初の使用では全てWhiteであるが  
次回からは前回の色を表示

最初は初期化で色配置編集を行い  
ファイル名を入力しsaveしておく

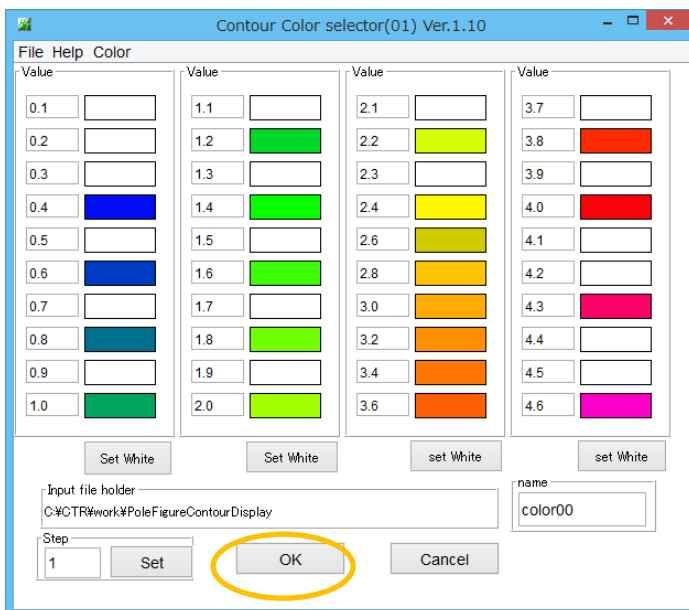




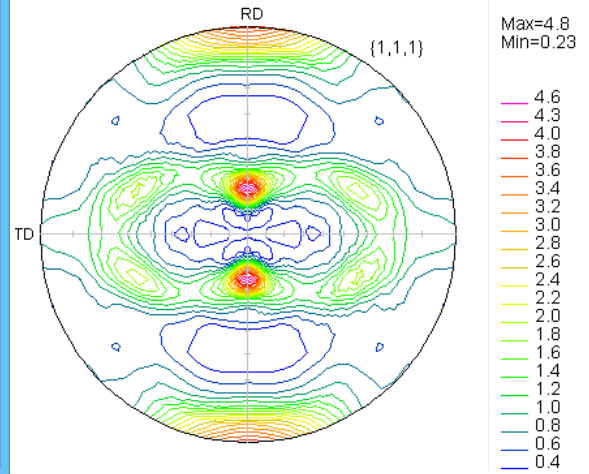
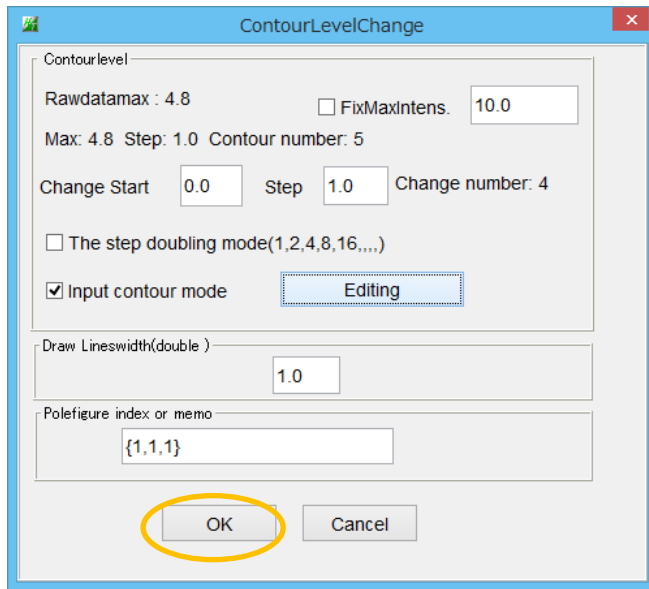
極点図のMaxが4.8であるので、0.1間隔で表示



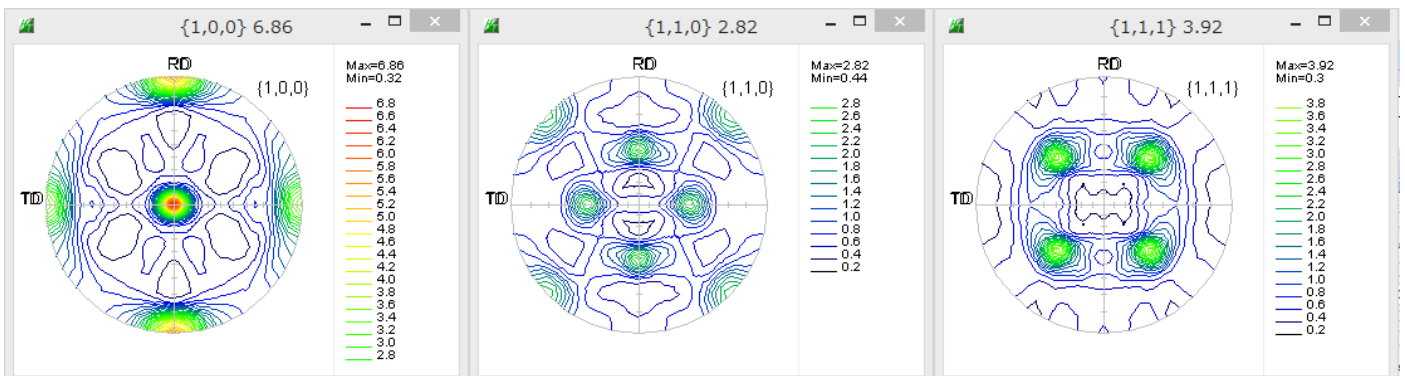
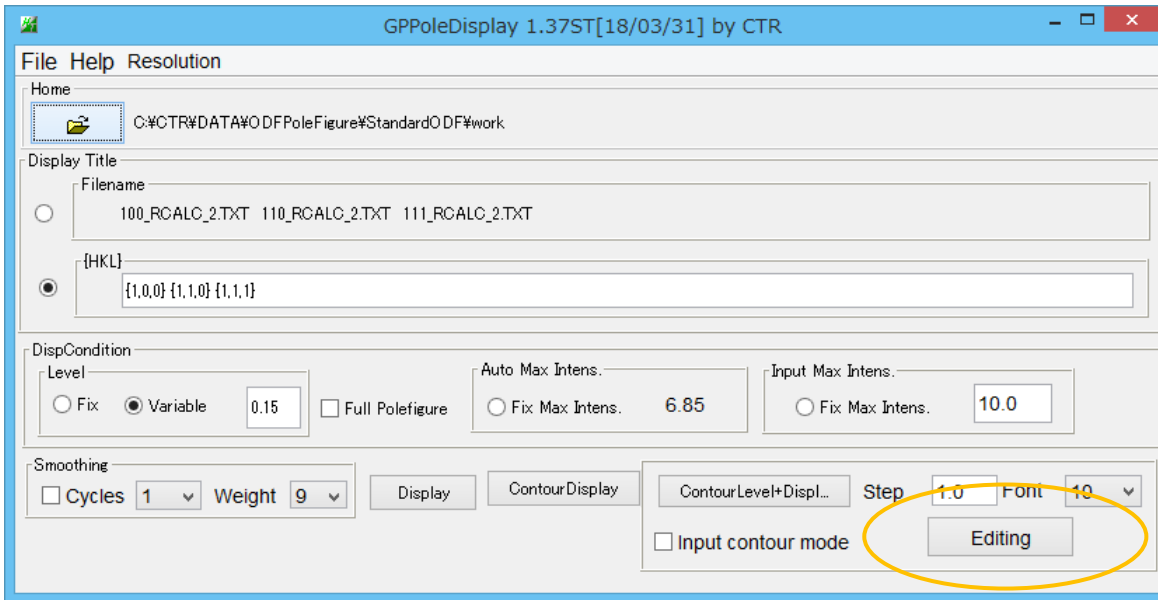
表示する等高線を 0.4,0.6,0.8,1.0,1.2,1.4,1.6,1.8,2.0,2.2,2.4,2.6,2.8,3.0,3.2,3.4,3.6,3.8,4.0,4.3,4.5  
の表示



OKでファイル作成



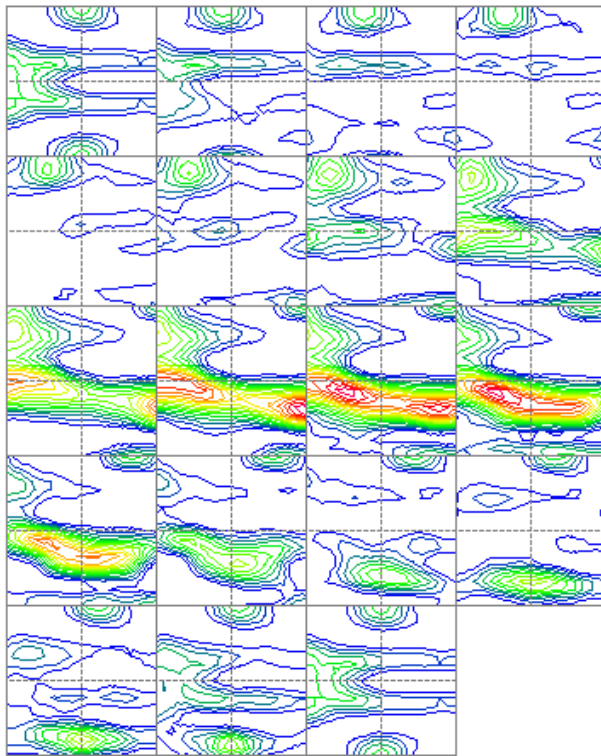
同時に複数極点図



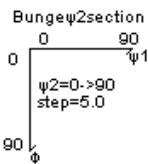
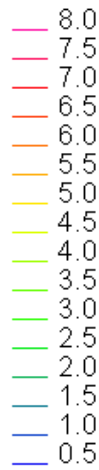


同様にODF図の等高線表示

filename: C:\ODF\ODF15

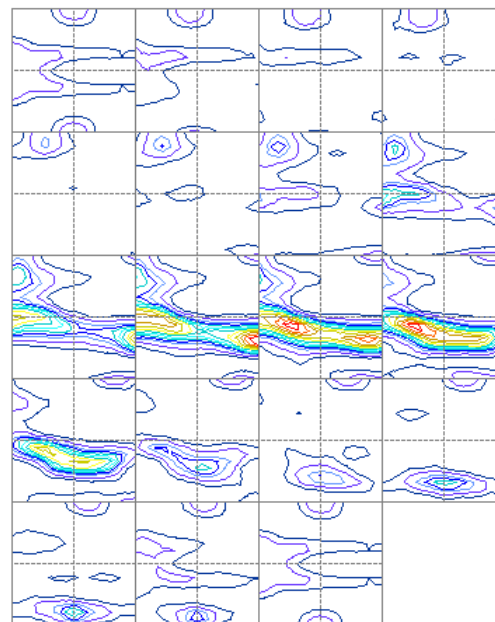


Max=8.0  
Min=-1.14

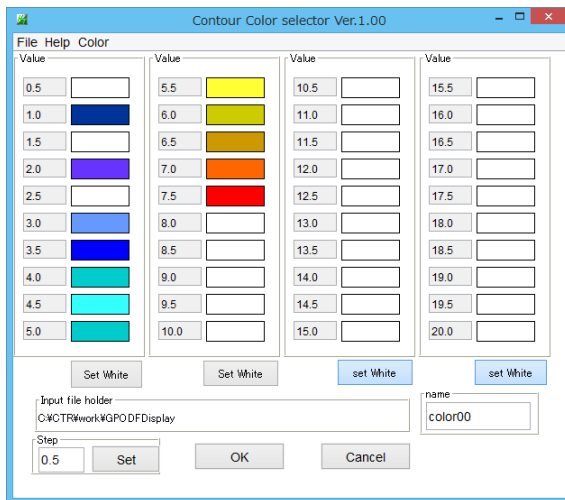
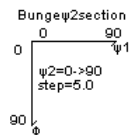
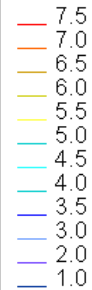


1.0,2.0,3.0,3.5,4.4,5.5,5.5,6.6,7.7,7.5 を表示

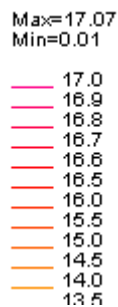
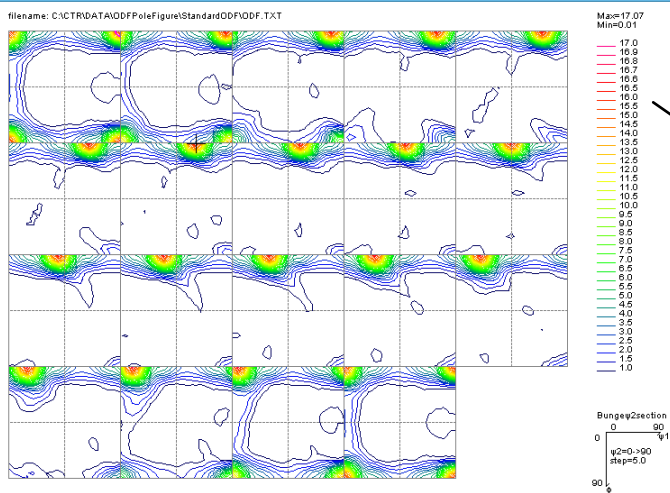
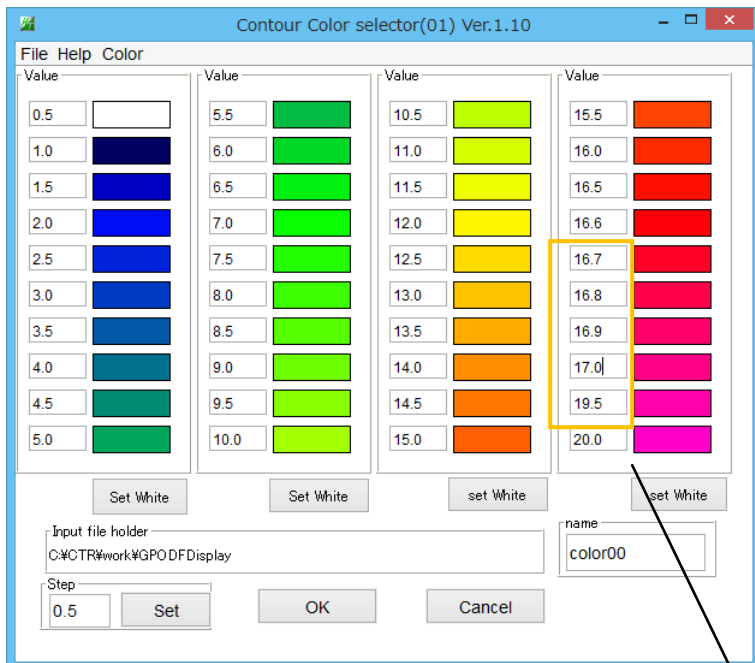
filename: C:\ODF\ODF15



Max=8.0  
Min=-1.14



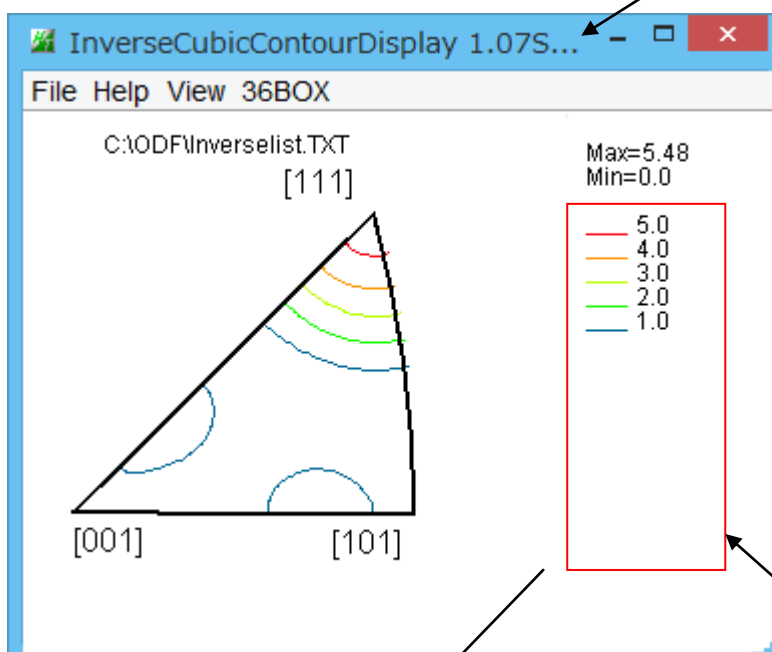
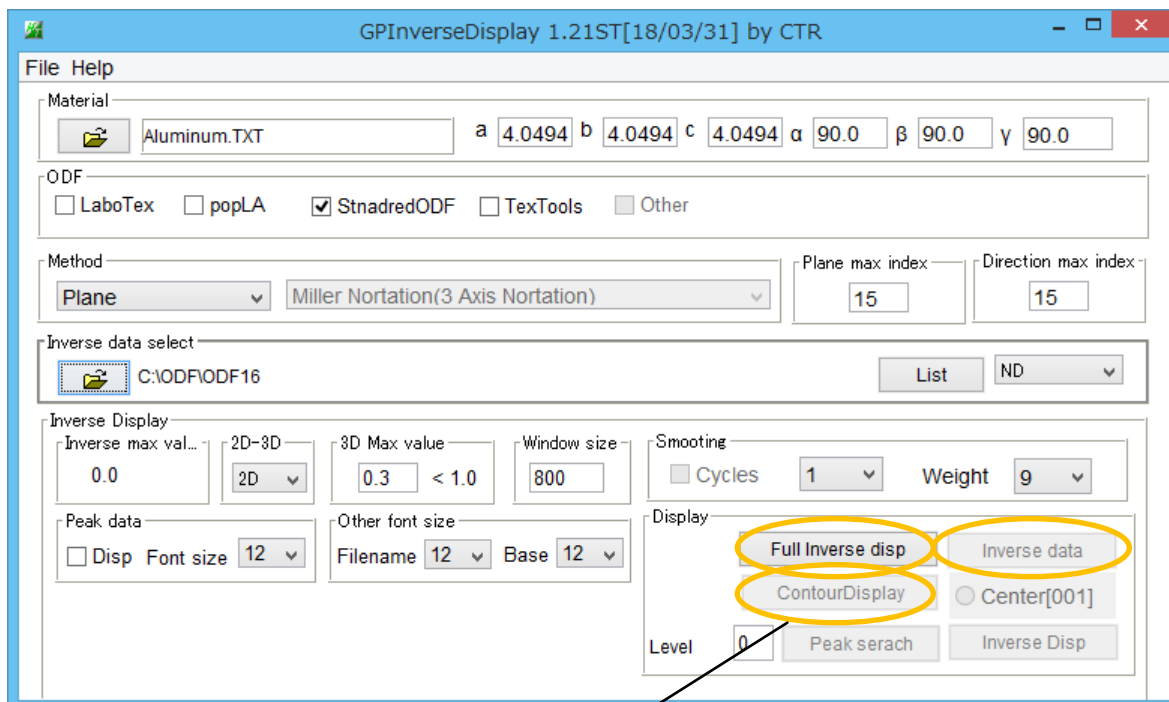
# 非等間隔



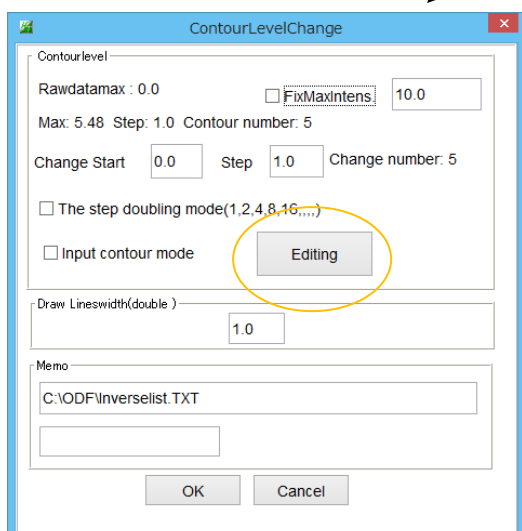
=61.0 Φ=0.7 ψ2=30.0 ODF=17.1 ----> (0,0,1)[0,-1.0] ψ1=90.0 Φ=0.0 ψ2=0.0

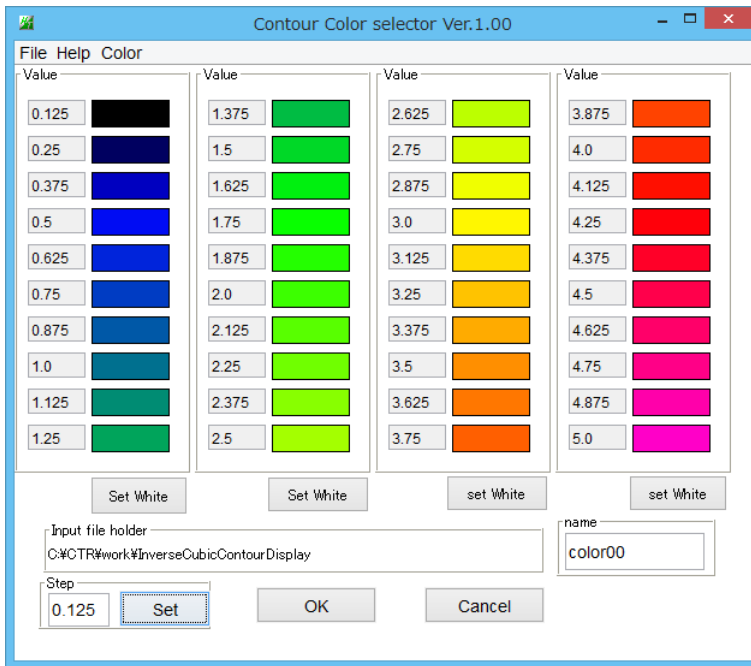
# 逆極点図

逆極点の場合、GPIInverseDisplay で逆極点図を表示します。

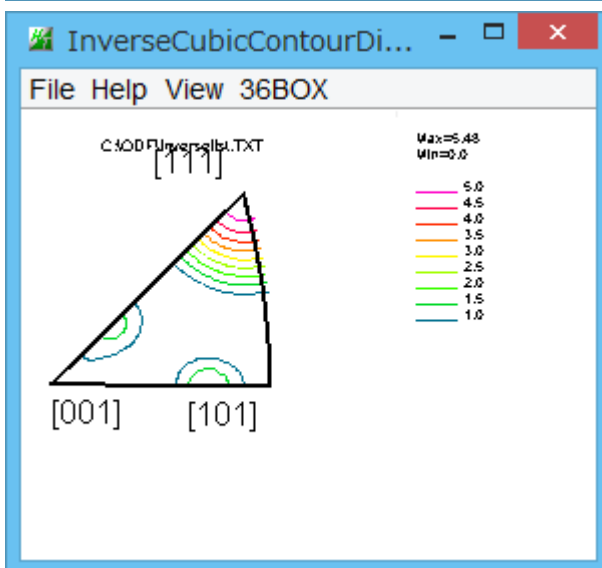
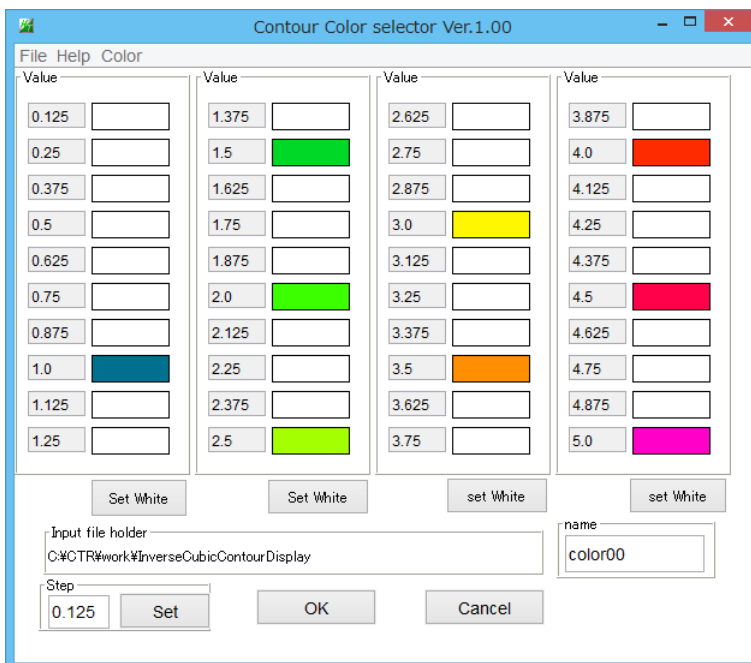


この領域をマウスクリック





1.0 以上を 0.5 間隔



## 等高線本数の変更

最大本数は40本、10, 20, 30本は各 `init` で設定できます。

例えば、25本を指定する場合、`input number`で指定します。

